大政奉還150年・明治維新150年
歴史を中心とした観光博覧会
「志国高知 幕末維新博」３月４日開幕

新発見！龍馬の書簡
メイン会場「高知城歴史博物館」で全国初公開

高知県では、大政奉還から150年の今年と明治維新から150年の平成30年、坂本龍馬をはじめ、岩崎弥太郎や中岡慎太郎ら、その時代を駆け抜けた志士たちに思いを馳せ、本物の歴史の魅力を体感できる観光博覧会「志国高知 幕末維新博」を２年間にわたり開催します。
博覧会のメイン会場は、同日オープンする高知県立高知城歴史博物館。幕末・維新関連の資料や土佐藩主山内家に伝えられた美術品など約67,000点を収蔵するほか、昨年、新たに発見され、今年１月に発表された坂本龍馬の書簡の真筆を全国初公開します。また、県内２０の地域会場でも貴重な歴史資料をご覧いただくとともに、食や自然、地域の「おもてなし」を同時に体感していただけます。

「志国高知 幕末維新博　～時代は土佐の山間より～」

詳細はホームページをご覧ください　**http://bakumatsu-ishinhaku.com/**

◎期間：第一幕　平成29年３月４日～平成30年３月31日（予定）
　　第二幕　平成30年４月１日～平成31年３月31日（予定）

◎メイン会場：高知県立高知城歴史博物館
　　高知県立坂本龍馬記念館（平成30年春リニューアルオープン）

◎サブ会場　：こうち旅広場（JR高知駅前）

◎地域会場　：中岡慎太郎館（北川村）、安芸市立歴史民俗資料館（安芸市）、自由民権記念館（高知市）、佐川町立青山文庫（佐川町）、吉村虎太郎邸（津野町）、宿毛市立宿毛歴史館（宿毛市）、ジョン万次郎資料館（土佐清水市）など20会場

高知県立高知城歴史博物館

新発見　龍馬の書簡

坂本龍馬が京都で暗殺される５日前に書いた手紙。そこには、「新国家」という言葉が使われている。これまで発見された龍馬の手紙のなかで「新国家」という文字が確認されたのは初めてであり、龍馬が「新しい幕府」ではなく、「新しい国家」の設立を目指して奮闘していたことが分かる非常に貴重な資料とされている。
３月４日～５月７日、高知城歴史博物館で真筆を展示する

【志国高知　幕末維新博に関する広報窓口】
高知県観光政策課　tel０８８－８２３－９７０８（田辺・小松）　高知県地産外商公社 tel０３－３５３８－４３６７（野戸）

高知県内20の地域会場も同時開幕

【四万十・足摺エリア】
①宿毛市立宿毛歴史館
②ジョン万次郎資料館
③四万十市立郷土資料館
【奥四万十エリア】
④梼原千百年物語り
⑤吉村虎太郎邸
【仁淀川エリア】
⑥佐川町立青山文庫
⑦いの町紙の博物館

【高知市エリア】
⑧高知市立龍馬の生まれたまち記念館
⑨高知城
⑩高知県立文学館
⑪高知市立自由民権記念館
⑫高知県立美術館
【物部川エリア】
⑬高知県立歴史民俗資料館
⑭創造広場アクトランド（龍馬歴史館）
⑮絵金蔵

【安芸・室戸エリア】
⑯安芸市立歴史民俗資料館
⑰安田まちなみ交流館・和
⑱岡御殿
⑲中岡慎太郎館
⑳室戸世界ジオパークセンター

【志国高知　幕末維新博に関する広報窓口】
高知県観光政策課　tel０８８－８２３－９７０８（田辺・小松）　高知県地産外商公社 tel０３－３５３８－４３６７（野戸）